



学校だより

平成28年度 1月号

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

新年、明けましておめでとうございます。

新たな一年が始まり、和やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年一年も皆様にとりまして、幸多い年となりますことを心より願っております。

さて、今年は酉年（詳しくいうと丁酉：「ひのととり」と読むそうです）。酉は鶏を意味しています。この酉の意味を調べてみますと、「にわとりが新年一番に鳴く鳥であることから縁起がよい」、「『とり→とりこむ』で、商売にも縁起がよい」、「申と戌の間において、文字通り『犬猿の仲』を取り持つ」など、いくつもの意味が書かれていました。これらの意味のとおり、縁起のいい年であり、和を尊ぶ一年であればと願います。

ところで、「酉年」は12年毎ですが、「丁酉（ひのととり）」としてみますと、60年に一度です。今から60年前はどんな一年だったのでしょうか。

その年は、今ではもう見ることもない、聖徳太子が描かれた新5,000円札が発行された年であり、最初の100円硬貨が誕生したのもこの年です。また、東京の人口が850万人を超え、ロンドンを抜いて世界一の人口都市になりました。さらに、宇宙へも視野を広げると、当時のソビエトが宇宙空間へ向けたスプートニク1号、2号（犬が乗って宇宙へ）の打ち上げを成功させ、人類の夢を拓きました。このスプートニクの打ち上げ成功をきっかけに、ソビエトとアメリカとの間で宇宙開発競争が激化しました。こうした科学技術の発展に合わせて、アメリカの教育界では科学的な知識や技術を子どもたちに身につけさせようとする動きが高まり、その後、わが国の教育にも多大な影響を与えることになりました。

こうした歴史からみますと、「丁酉（ひのととり）」という年は、世の中が大きく動く年であり、変革の年なのかもしれません。

今後ますます変動の激しい時代を生きる子どもたちには、社会の中で「じりつ（自律・自立）」できるよう力を培っていく必要があるものと考えられます。こうした想いを胸に今年度も子どもたち一人ひとりが笑顔で過ごせることをめざして教育活動を続けていきますので、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

校長 林 修

◆保護者へのお知らせ

- ・16日（月）の授業参観後、学級懇談会がありますので出席くださいますようお願いいたします。
- ・21日（土）に本校の研究発表会を開催します。ご理解とご協力をお願いします。



◆1月の行事予定

10（火）始業式	23（月）振替休業
12（木）新年の会（中）	25（水）入学予定者説明会・制服採寸
13（金）漢字能力検定試験（高等部希望者） 美術館見学（高；美術選択生）	27（金）療育手帳更新（対象者） （育）保体部会 13:30～
16（月）参観日 制服採寸（新入生）	30（月）全校集会
21（土）研究発表会	



◆1月の保健行事

身長・体重測定・・・10日（火）高等部Fコース、11日（水）高等部Sコース、13日（金）小中学部